



公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知



NEWSLETTER

スペシャルオリンピックスは知的障害のある方のスポーツを応援します。

第 2 回 ジョギングフェスティバル ～ 快晴のもと開催される！

11月4日(日) SON・愛知 第2回ジョギングフェスティバルが瑞穂公園田辺陸上競技場をスタート地点として、山崎川沿いの道路で開催されました。当日は、一段と冷え込みの厳しい朝でしたが、陽が昇るにつれ暖かくなり、絶好のジョギング日和となりました。SO日本からドリームサポーター：ヨーコ ゼッターランドさんを迎え、天野鎮雄さんとトークショー、総合司会に大野裕史さんで開催されました。開会式と閉会式には、日本ど真中まつり 瑞穂地区代表の「AAA 瑞穂 (トリプルエーミズホ)」が踊りを披露して、花を添えて下さいました。また、開会式には、来賓として大村県知事が、閉会式には河村市長が、心強い応援団として駆けつけて下さり、ご挨拶をいただきました。多くのボランティア(個人・企業)の皆さまのサポートを受けて、無事イベントを終える事が出来ました。この場をお借りして、御礼申し上げます。ありがとうございました。

第2回
ジョギングフェスティバル
公益社団法人
スペシャルオリンピックス日本・愛知



日本ど真中まつり「AAA 瑞穂」



村橋理事長



大村愛知県知事



公波アスリート委員長



4500M スタート
(中央：ヨーコ ゼッターランドさん)



ヨーコ
ゼッターランドさん



尾上大会実行委員長



河村名古屋市長



お楽しみコーナー(バルーン)



ゴール直前



SONコーナー

『名古屋YMCA第19回チャリティーランに参加して』

11月10日(土) 名城公園にて、恒例の、名古屋YMCAチャリティーランへ、名古屋グランパスワイズメンズクラブ様のご招待をいただき陸上競技プログラム有志にて参加しました。当日は、晴天に恵まれジッとして汗ばむくらいの日でした。なんと、58チームの参加チームで、殆どのチームは精鋭ぞろい！一人あたりの走行距離は、1.5kmです。また、レーススタートを華やかに盛り上げる意味で、第一走者は女性と決まっています。

今年は、例年参加していた女性走者がいなく、いつも叱咤激励をしている、私が走りました。いくら陸上競技のコーチと言えども、数年振りのランニングは、大変でした。最初から、アスリートや、コーチに「無理せず次のアスリートへタスキを渡すだけで良いよ！」「やづかさんが遅れた分、僕達が沢山追い越せるから大丈夫」と励まされました。

息も絶え絶え無事に次のアスリートへタスキを渡せました。又、後の5人のアスリートたちの速いこと速いこと、確か最初は後ろには数人しかいなかったのに、次々と追い抜いて、みんなゴールしてみたら結果は、11位。アスリート達は少々不満のようでしたが、私にはとても充実した一日でした。アスリートが、コーチを励ます光景、素敵だと思いませんか？

チャリティーランに参加して、アスリートの成長が垣間見られ最高に嬉しく感じました。又、このようなチャンスを提供していただきました名古屋グランパスワイズメンズクラブの皆様に感謝申し上げます。有難うございました。来年も是非宜しくお願いいたします。(陸上競技主任コーチ 八塚奈保子)



YMCAチャリティーランに参加して思ったことは、タスキを渡す所が遅かったです。次はがんばりたいです。(アスリート 杉浦 将)

チャリティーランは、6人で走りました。僕は、錦戸さんからタスキをもらい、2人抜いて松波さんに渡しました。頑張って走り疲れましたが2人抜いて嬉しかったです。(アスリート 竹内 一成)

コカコーラ SON・愛知支援自販機が名古屋学院大学に5, 6台目 設置！

5台目、6台目となる支援自販機が名古屋学院大学の白鳥キャンパス、瀬戸キャンパスに設置され、8月から稼働を始めました。この2台の自販機を通じて名古屋学院大学の学生さんたちからSON・愛知へご支援をいただくこととなります。

10月17日には村橋理事長、伊藤ファミリー委員長、秋重財務委員長が名古屋学院大学を訪問し、8月に着任された稲垣隆司新理事長に感謝状を贈呈しました。伊藤ファミリー委員長からは12月のサンクスパーティーで会場を提供していただくお礼も申しあげました。設置にご尽力を頂きました事務局長玉木様、財務課長箕浦様にも心よりお礼申し上げます。

写真は稲垣名古屋学院大学理事長に感謝状を渡す村橋理事長と設置された自販機です。



お知らせ

11月4日(日)に開催されました、「第2回 SON・愛知ジョギングフェスティバル」の写真を公開します。

URL:http://00.ips.fidnet.fujifilm.co.jp/9993060346/jogIng_201211

pass:sona20121104

公開期間：11月27日～12月26日

富士ゼロックス愛知・ザ・ハートフルクラブ様へ感謝状贈呈

10月19日(金) 富士ゼロックス愛知(株) 柴田新社長への就任表敬訪問及びザ・ハートフルクラブ様(汲田事務局長)に感謝状贈呈のため、SO 日本・愛知 村橋理事長、秋重財務委員長、藤田広報委員長、伴が訪問しました。同社はCSRの一環として2004年度より社員の皆様で構成されているザ・ハートフルクラブと富士ゼロックス愛知様より永きに渡り毎年ご寄付下さると共に、ニュースレターを始め印刷に関して、多大のご協力を戴いています。又、2009年SON・愛知が一般社団法人になり、その一号目よりニュースレターをカラー化にしたいとの要請を快く引き受けてくださいました。

柴田社長様より「我々の専門分野で社会貢献出来るのは、非常に嬉しい」との温かいお言葉をいただき、感激すると共に、スペシャルオリンピックス活動の現状と今後の課題についても深くお話が出来、有意義な時間でした。富士ゼロックス愛知(株)の社員の皆様のご協力に感謝しています。私達の心からの感謝の思いを込めて感謝状を贈呈いたしました。

これからも末永いご協力よろしくお願ひします。

(広報 伴 義子)



お知らせ

今後の活動予定をお知らせします。

- 12月2日(日) 水泳コーチクリニック ウイングアリーナ刈谷、コパンスイミング鳴海
- 12月9日(日) スペシャルサンクスパーティー 名古屋学院大学白鳥学舎
- 12月13日(木) 第4回定例理事会開催 SON・愛知事務局
- 12月26日(水) 事務局仕事納め
- 1月10日(木) 事務局仕事始め
- 1月29日～2月5日 スペシャルオリンピックス冬季世界大会(韓国:ピョンチャン)
- 2月16日(土) 入会説明会 SON・愛知事務局
- 3月10日(日) SON 愛知定時社員総会 キクチ眼鏡専門学校

新入会員 ありがとうございます！ (敬称略)

2012 年 11 月 15 日現在

正会員 (個人) : 矢野 英子

賛助会員 (個人) : 鵜飼 寿子 鵜飼 祐一郎 神崎 明子 神崎 佑真

ご協力ありがとうございます！ (順不同)

2012 年 11 月 15 日現在

日付	名称/連絡先	内容
10月25日	リトルドロップス(堀田まつり)	寄付金
11月7日	長屋 眼科様	寄付金
11月8日	岡部 富士子様	寄付金
11月10日	名古屋グランパスワイズメンズクラブ様	チャリティラン参加費

SON・愛知 事務局便り

1. 広報委員会 (藤田委員長) 1) ニュースレター 9 月号発行。2) WEB メンテナンス・・・どまつり PR、写真アップ
3) 入会説明会コーディネート (9/8) 17 名参加者。4) 広報委員会開催 (8/24) 5) 広報取材活動 (サマーキャンプ等)
2. ファミリー委員会 (伊藤委員長) 1) ファミリー委員会 9/15(土)開催、堀田まつり打合せ *10/4 (木) 10 時より事務局にて
値札付け。*11/23 (金) 祝日 SO デーで「相撲とちゃんこ」実施 (名古屋大学)
3. 財務委員会 (秋重委員長) 1) 5 台目、6 台目の支援自販機が 8 月より稼働 名古屋学院大学白鳥学舎、瀬戸学舎
2) 感謝状の贈呈: サンクスパーティー会場のお礼も兼ねて 10 月に名古屋学院大学 (理事長) 訪問
3) 寄付金収入の状況 (9 月理事会に報告された金額・7/31 現在) 予算額 5,050,000 円 実行額 6,937,588 円 (ジョギング
フェスティバル指定寄付 305 万円を含む。4) 会費の実行状況報告: 予算額に対し、実績がショート。未払い会員に依頼中。
4. SP 委員会 (田引委員長) 1) SON ローカルトレーナー研修会 *10/6 ~ 8 山口県で開催出席者認定コーチ山下咲紀さん
2) 名古屋 YMC A チャリティラン * 陸上名古屋より 1 チーム参加予定 3) 第 6 回地区大会準備状況、他地区参加予定 他
4) 2012-2013 シーズン雪上プログラム予定 *2013/1/18/ ~ 20、2/15 ~ 17、3/1 ~ 3 *主任コーチ交代 アルペンスキー
新実紳自さん スノーシューイング 八塚奈保子さん
5. ボランティア委員会 (八塚委員長) 1) ボランティア研修会 参加者→50 名 講師 鈴木 盈宏副理事長 2) ボランティア
交流会・一部…ボウリング大会 27 名第二部…30 名 ※来年度はブロック対象で、ボランティア研修会、ボランティア交流会を
開催予定 3) 市邨学園高校訪問・澁谷有人校長先生面談 (9/11) 4) 名古屋中学校ボランティア体験プログラム (バスケットボール
プログラム、9/8・中日新聞 9/9 朝刊名古屋版 5) 愛フェス a、NPO 部会 (9/14) b、愛フェスブース説明会 (9/4) c、愛フェス
→広報委員会、財務委員会、ボランティア委員会にて担当。ファミリー委員会協力。*ブースでの展示物→日本よりパネル借用。
他は、広報委員会にて愛知活動のパネル作成。6) ボランティアスピリットアワード応募→市邨学園高校 4 名応募 (9/12)
7) にっぽんど真ん中まつり参加 (8/25、26) 輝けスペシャル隊→音賞受賞 8) 学生会会について *市邨学園高校スキー部が雪上
プログラム (アルペン) 参加予定
6. 事務局 (近藤専務理事) 1) 第 3 回定例理事会について、2013 年度予算方針は別紙確認。2) 2013 年予算編成について、
9/27 までに、各委員会にデータを提供します。10/17(水)までに予算数字をいれてデータで事務局へ提出、10/24(水)運営委員
会で検討、11/21(水)予算決定、12/13(木)第 4 回定例理事会で承認。3) 来年度総会日程: 3/3(日)又は 3/10(日)を予定。

※このニュースレターの印刷は、
富士ゼロックス愛知株式会社 ザ・ハートフルクラブ (社会貢献活動) 様にご協力いただいております。



できる人が、
できる時に、
できることを
実施する

富士ゼロックス愛知は、
この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。

富士ゼロックス愛知株式会社 社会貢献活動
<http://www.fujixerox.co.jp/acx/company/hinshitsu.html>